



いぶき 第64号

発行者 吉野 公博

編集 患者サービス向上委員会

香川県丸亀市城東町3丁目3番1号

TEL (0877) 23-3111

FAX (0877) 24-1147

季刊誌 年4回発行

<http://www.kagawah.johas.go.jp>

院長あいさつ

香川労災病院 院長 吉野 公博



新緑の候となり、皆様方におかれましては、長い冬が終わり少しずつ活動域が広がり始めているものと思えます。

私は、平成29年4月より、多田名誉院長の後を受けて香川労災病院の院長を拝命いたしました。本院に赴任して以来、30年が過ぎました。長く脳神経外科を担当しており、現在も外来や手術も手伝わさせていただいております。

昭和31年に開設された香川労災病院は、長きにわたって丸亀の地で地域医療の中心を担い、平成28年、開院60周年を迎えることができ

ました。地域中核病院として、これまで急性期疾患とがん診療を中心として、医療に取り組んで参りました。これもひとえに地元丸亀市医師会をはじめとする近隣の医師会の先生方、中西讃地域の方々と行政のご協力があったはじめてなし得たものと考えております。本日に感謝の念に堪えません。

しかし、医療費の急激な増加、人口の減少や少子・高齢化など昨今の医療を取りまく環境は、医療従事者、行政、また地域の方々にとっても非常に厳しい状況となつてきております。国も切れ目のない医療介護を提供して、最終的には、自宅へ帰って生活できるようにとの指針で動いております。地域医療支援病院である当院としては、医師会、行政と綿密な連携をとりながら、地域の方々の医療ニーズを的確に把握し、対応して参りたいと考えております。

す。以前から、当院は各医療施設が患者さんの医療情報を互いに共有しながら適切な医療を提供していくシステム（シームレスケア）を行うべく、病病連携、病診連携、また老健施設などとの連携をとって、住民の方々のニーズに応えることで努力して参りました。平成28年10月には、患者サポートセンターを開設して、これらの業務を統括できるようにいたしました。また、がん相談のためのセンターや病気の治療と仕事を両立させる両立支援も行っております。

お聞きになりたいことがあれば、気軽に診療のこと、社会的支援のこと、病院・診療所または施設のこと、両立支援（治療と就労を両立させるための支援）などについて、細かい点まで情報提供できるように体制を整えつつあります。是非、ご相談ください。

近年、地方の病院では、医療従事者の充足が十分ではなくなつてきております。将来に向けての人材育成は、

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のより良い
医療と看護を提供します

喫緊の問題であり地域の基幹病院である当院の責務であると考えております。当院では卒後臨床研修指定病院として、医師の臨床研修に取り組んでおります。また、医師に限らず、看護師、薬剤師、検査技師などの学生実習に積極的に取り組むようにしております。学生さんが患者さんと直接接すること、病気だけではなく患者さんとの関わりが医療において重要であることを認識できる場となり、実践する際の理解が深まるものと思えます。是非ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、香川労災病院は、災害拠点病院及びDMAT指定病院となっております。当院には、DMATチーム

が2チームあり、昨年の熊本地震の際には県の要請で2チーム派遣いたしました。患者さんの搬送や近隣の医療提供の実態の調査、また、DMATチームの統括本部でのサポートなど、多方面にわたって活躍することができました。今後もチームを増やす予定もあります。また、地元で災害が起こったときには、行政や丸亀市医師会と綿密な連絡を取り合い、地元の方々とも協力しながら貢献できればと考えております。

最後に、香川労災病院は、救急棟を3年前に増設して、設備を一新して救急医療にも対応して参りました。また、国から地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、がん診療を推し進めております。そして、さらなるレベルアップを目指して、各部門で専門性を持つ認定制度を積極的に取得し、多職種の力を結集して、今後の診療、治療に生かして行きたいと考えております。皆様方のさらなる、ご協力、ご鞭撻をお願い申し上げます。

新任医師紹介



第八内科部長
おのだてつや
小野田哲也

平成29年4月より当院へ赴任いたしました、内科の小野田哲也と申します。

専門は、腎疾患一般(腎炎・腎不全、透析療法など)です。また、透析患者様の半分近くは、糖尿病が原因で末期腎不全に至りますので腎不全患者様の糖尿病診療も行っております。

出身地は、愛媛県の四国中央市(旧 川之江市)です。地元の高校をでて、平成

10年に鳥取大学医学部を卒業して、岡山大学腎・免疫・内分泌代謝内科学(旧 第三内科講座)に入局致しました。その後、中四国の基幹病院(約20年間で8病院に勤務)に勤務したのち現在に至ります。

診療のモットーですが、よく話を聞いて、わかりやすい説明を心がけております。趣味は、海が近かったため幼少期より釣りをよくし

ておりました。ここ最近では、仕事の関係もあり、1年に数回、子供とサビキ釣りや浮き釣りをする程度です。また、子供が生まれてからは、海や山などでキャンプを行っております。

新任地にも早く慣れて、よい診療が行えるように精一杯頑張りますので皆様ご助力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



内科副部長
ふじはらしん たろう
藤原新太郎

4月より消化器内科へ赴任となりました藤原新太郎と申します。出身は香川県高松市で、香川大学医学部を卒業後、高松市民病院、香川大学医学部附属病院を経て、香川労災病院へ赴任となりました。専門は消化器内視鏡の診断と治療で、大学病院では早期消化管悪性腫瘍に対する内視鏡治療に関する臨床と研究、近年増加している生活習慣病とバレッ

ト食道癌に関する基礎研究を6年間行ってきました。

大学病院から地方の中核病院へ職場環境も変わり、まだまだ不慣れなことも多いですが、地方の皆様のお役にたてるように努力・精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



内科医師
たくま けい
琢磨 慧

今年度の4月より香川労災病院に赴任させて頂くことになりました琢磨慧と申します。香川県三豊市出身であり、香川大学医学部医学科に入学し、卒業後は香川大学卒後臨床研修センターで2年間の初期研修医期間を終え、香川大学医学部第三内科に入局し坂出市立病院で2年間勤務して参りました。消化器内科は内科分野として幅広い臓器疾患を専門とし、内視鏡検査など多種多様な検査および処置を行います。中でも現在私は肝臓領域を専門として治療に携わっております。肝臓は超音

波検査やCT撮影など少し特殊な検査を行って診断を行います。肝臓にはウイルス性肝炎や脂肪肝など様々な疾患があるのでこれから色々な形で皆様の診療に関わることになると思います。

生まれも育ちも香川県であるため丸亀の土地にも馴染みを感じており、皆様の健康のため少しでもお役に立てるよう日々精一杯尽力する所存です。どうぞ宜しくお願い致します。



循環器内科副部長
たかはし ゆかり
高橋由佳里

はじめまして、循環器内科の高橋と申します。5月より循環器内科に勤務しております。主に超音波検査室にいますので、心臓超音波検査をされる際にみなさまにお会いすることが多いと思います。

私は大学卒業後、初期研修・後期研修を修了したのち2度の妊娠出産をへて現在に至ります。まだ新米ママでして、病院内ではにこ

やかに過ごすよう心がけていますが、家に戻ると鬼の形相…とはいきませんが、時間に追われ子供に（主人にも）声を荒げておられることが多く反省しております。現在子育て中のみなさま、子育てを終えたみなさま、子育てにおけるアドバイスなどありましたら、ぜひお聞かせください。

産休育休をはさみ、仕事面ではブランクを生じましたが、同時に学んだことや得たことも多いと思っています。自分本位ではなく、患者さま・患者さまのご家族に寄り添った医療を心がけております。

地域のみなさま、労災病院のスタッフのみなさま、どうぞよろしく願います。



外科副部長
もりひろ としあき
森廣 俊昭

平成20年岡山大学卒の森廣俊昭と申します。

4月から外科でお世話になっております。岡山県出身ですが、これまで香川県に

来る機会は意外に少なく、とくに中讃〜西讃方面に来るのは初めてです。まだあまり観光できていないので、機会があれば香川県のいろいろ探検したいと思います。仕事の面では至らない点やご迷惑をおかけすること等多々あるとは思いますが、精一杯やらせて頂きます。まだまだ未熟なものですので、ご指導頂ければ幸いです。今後ともよろしく願います。



外科医師
ながい やすお
永井 康雄

はじめまして。本年度より赴任しました外科の永井と申します。平成24年岡山大学を卒業し本年度で6年目になります。昨年までは広島で勤務していましたので、野球はカープファンです。丸亀は初めての土地ですが気候も良く、食べ物もおいしくとても良い場所だと実感しています。

休日とは出勤することも多いですが、できる限り家族と一緒に過ごす時間を持つよう心がけています。丸亀市の医療のために頑張りますのでよろしく願います。



外科医師
よしかわ くみこ
吉川公見子

一緒に過ごす時間を持つよう心がけています。丸亀市の医療のために頑張りますのでよろしく願います。

外科の吉川公見子と申します。香川県の高松市出身です。平成27年に岡山大学を卒業し、岡山大学病院で初期研修を行いました。4月より香川労災病院でお世話になっております。

大学病院の先生方の中にも香川労災病院での勤務経験がある先生が多数おられ、地域の皆様に信頼されている病院で、よい先生がたくさんいらつしやると伺い、赴任を希望いたしました。まだ1カ月ほどしか勤務しておりませんが、伺った通りであると感じております。お休みは、特に何をするでもなくのんびり過ごしています。最近「こねないパン」作りをはじめました。作り方は非常に簡単なのですが、満足できるものを作る

のは難しく、当分はお休みのたびに挑戦するつもりです。まだ新米で、できることにも限りがありますが、外科の一員として、地域の皆様のお役に立てるようになります。

お知らせ

どなたでも参加できます。多数ご参加下さい。

公開健康講座

- 日時 平成29年6月29日(木) 午後1時30分～午後3時
- 会場 香川労災病院 管理棟3階会議室
- 演題 「最新のがん治療について」
- 講師 外科副部長 森廣 俊昭
- 参加 無料

肝臓病教室

- 日時 平成29年6月8日(木) 午後2時～
- 会場 香川労災病院 管理棟3階会議室
- 内容 「C型肝炎の最新治療」 ※健康相談お受けします
- 講師 消化器内科部長 出口 章広
- 参加 無料

がんサロン

- テーマ 「放射線治療について」
- 日時 平成29年7月19日(水) 午前11時～
- 講師 がん放射線療法看護認定看護師 下岡あずさ
- テーマ 「知って安心、痛み止めの使い方」
- 日時 平成29年9月20日(水) 午前11時～
- 講師 薬剤師 河西 貴絵

- 会場 香川労災病院 2階情報コーナー
- 参加 無料

セタロビーコンサート

- 日時 平成29年7月13日(木) 午後3時～午後4時
- 場所 香川労災病院 1階外来ロビー
- 内容 和の（琴による）コンサート
- 参加 無料

連載 3

馬に乗って参上

NHKニュースウオッチ9前キャスター 河野憲治

海外特派員をやっていると、国際的な事件や事故の現場に向くことが少なくありません。ほくも、いろんな現場を見てきました。イラクやアフガニスタンの戦地、パリの同時テロ事件、ロサンゼルスの人暴動など、思い出せば、切りがありません。

日本人の安否が絡むと、日本での関心が一気に高まります。取材競争も激しくなり、20年余り前、南米ペルーで日本大使公邸が武装勢力に占拠され、多くの日本人らが人質になった事件では、大使公邸が見下ろせるビルの上から、連日、中継でリポートしました。とくに忘れられないのは、18年前、中央アジアのキルギスという国で、日本人技師4人が武装勢力に拉致された事件です。現地のNHK取材班に加わって、日本人質の解放にむけた動き

を取材しました。

そして拉致から2か月後、「近く解放されそうだ」という情報が入り、ほくは同僚と一緒にキルギス南部のカラムイクという村に急ぎました。隣国

タジキスタンとの国境沿いにあるその村で、武装勢力が人質をキルギス当局に引き渡すと見られたからです。

行ってみると、現地は、山あり谷あり。どこが引き渡しの場所になるのか見当が付きません。いろいろと聞いて

て回ると、国境検問所の近くの高台が引き渡し地点らしいとわかりました。ところが、人里からは、川を越え、急傾斜の坂をよじ登らないといけません。こちら

は、重いカメラ機材を抱えています。相当厳しい移動になるぞと覚悟を決めていたら、キルギス人の通訳が、近くで畑仕事に使われていた馬を指さして、「あれに乗ろう」。

助言通り、カメラを背負って馬にまたがり、なんとか高台にたどり着きました。しばらくすると、タジキスタン側から続く一本道を車が砂埃をあげて到着。日本人が歩いて出てきました。声をかけると、「4人全員無事です」との返事。同僚が東京のスタジオで始まった特別番組に衛星電話で報告し、世界で最初に解放を伝えるニュースとなりました。

ところで、ほくらが馬で高台に着いたとき、すでに何人か他社の記者やカメラマンが反対側の緩い斜面をよじ登ってたどり着いていました。後日、彼らの間では、「馬に乗って参上した記

者」として話題になったそうです。乗馬は初めてではありませんでしたが、旅先で子どもと一緒に何回か乗った程度でした。まさか、こんなところで役に立つとは思ってもいませんでした。

実は、この1週間ほど前にも、解放間近という情報がありました。実際には、解放には至りませんでした。が、NHKを除く、ほとんどの日本の報道機関が「解放された」と誤報を流しました。ある大手新聞は、解放されたときの様子まで書いていました。取材競争に負けまいと、あらかじめ準備していた作文記事が、うっかり掲載されてしまったようでした。

NHK取材班は、国境検問所をはじめ、重要な取材先に連絡をとったものの、最終的な確認が取れなかったため、ニュースにしませんでした。こうした取材先



カラムイク中継クルー（子どもたちの前、左端が河野氏）

には、毎日、キルギス人の
通訳を介して電話をかけ、
信頼関係ができていました。
あらためて取材の基本を学
ぶ機会となりました。

写真は、カメライタの中継
現場で同僚や通訳らと撮影
したものです（向かって左
端に立っているのが筆者）。
傘をひっくり返したように
見えるのが、当時、最新鋭

の衛星中継用アンテナです。
通信衛星を通してアナログ
信号を送るので、映像は相
当粗いものでした。今は、
携帯電話が通じるところで
あれば、世界のどこにいて
も、スマートフォンからき
れいな映像で中継リポート
ができるのです。通信技術
の発達は、本当に目を見張
りますね。

新任医師紹介（つづき）



整形外科副部長
こが よういち
古賀 陽一

4月より赴任しました整
形外科の古賀と申します。
整形外科の傷病であれば何
でも診ていますが、趣味で
クラシックギターをしてい
ることもあり、特に上肢（手
や肘、腕、肩）の外傷（ケ
ガ）や障害にも力を入れて
います。また、超音波（エ
コー）を利用した診断、治
療も積極的に行っています。
お困りのことがあれば何で
もご相談ください。

私の出身は福岡県で、香

川、四国に住むのは初めて
ですが、さぬきうどんや骨
付き鳥、綺麗な公園や素晴
らしい施設も充実している
ように思います。子どもた
ちもとても喜んでいます。
休日にはなるべく家族みな
で香川の色々な場所に出か
けるようにしています。が、
まんのう公園や瀬戸大橋記
念公園、さぬき空港公園な
どはとても素晴らしかった
です。これからも丸亀、香
川の魅力を見つけていきたく
いと思っています。

地域のみなさまの健康に
貢献できるよう頑張りたい
と思います。今後ともよろ
しくお願いします。

河野憲治氏プロフィール

河野憲治さんは三豊市
出身で京都大学卒業後、
NHKに入局。その後、初
代テヘラン支局長やワシ
ントン支局長を歴任。オバマ
大統領とホワイトハウスで
単独会見を行ったことでも
有名です。

今年3月までは「ニュー



整形外科副部長
ひだか よしひさ
樋高 由久

今年4月より香川労災病
院整形外科に産業医科大学
整形外科からの派遣で勤務
となりました、樋高由久と
申します。出身は佐賀県佐
賀市で、大学は産業医科大
学卒で現在医師となつて9
年目となります。ここに勤
務となる前は、大分県の大
分市医師会立アルメイダ病
院で整形外科診療と、大分
県地域成人病検診センター
で地域市民と企業の検診業
務を行っていました。

出身も大学も九州で四国
には足を踏み入れたことが

スウオッチ9」のキャスター
をつとめていました。最近
は、ドキュメンタリー番組を
担当し、4月下旬から5月上
旬にかけ中東各地を取材。5
月中旬にイランとイスラエル
に再び出張する直前に、メー
ルで次のような連絡がありま
した。

「トランプ大統領が就任後初

めての外国訪問として中東を

なかった土地での生活に様
々な期待と不安が入り混じ
った心境で、香川労災病院
で日々の診療に励んでいます。

香川県の広さは47都道
府県内では一番狭い県です
が、うどんや骨付き鳥が有
名で、瀬戸大橋があり、瀬戸
内海にも多くの観光地、美
味しいものなど魅力ある土
地だと思っています。これ
から、香川の地域医療に貢
献しつつ、四国の観光もし
ていきたいと思っています。



整形外科医師
たかひろ
保利 忠宏

はじめまして。この4月

訪問することになり、タイミ
ングのいい番組となりました。
アメリカがトランプ政権にな
って、世界の火種と言われる
中東はどうなるのか。イラク
やイスラエル、イランの現場
から見つめる番組にします。」
放送は、今のところ、6月
11日（日）夜BS1の予定です。
ぜひご覧ください。

文：第二外科部長 國土泰孝

から香川労災病院に勤務と
なりました、整形外科の保
利忠宏と申します。

以前は、岡山労災病院に
勤めており、偶然ではあり
ますが、再び労災病院での
勤務となりました。同じ労
災病院といっても環境は全
く異なり、至らない点が多々
ありご迷惑をおかけするこ
ともあるかと思いますが、
よろしく願っています。
診療では、疾患や傷病単独
ではなく、患者様のさまざ
まな背景に一つ二つ踏み込
んで、総合的に診察を行う
ように心がけております。
四国での生活は2度目、
丸亀は今回が初めてとなり
ます。新しい土地での生活
は、いろいろな不安があり



● 労災病院周辺で見られる鳥 ● ハシボソガラス

主任薬剤師・吉村正則

町では、嘴が太いハシブトガラスと嘴が細いハシボソガラスを良く見かける。共にごみ漁りや農作物に被害するので嫌われている。ガラスは黒いのが当たり前だが、非常に稀に全身白い個体も見られる。

（三豊市で撮影）

この度岡山大学病院脳神経外科から異動となりました医師4年目の藪野諭と申します。香川県中讃から西讃地域を中心とする当院で



脳神経外科医師
藪野 諭
やぶの さとる

ますが、その街の雰囲気や新しい食べ物を堪能できるとあって、いつも楽しみの方が大きいというのが正直な気持ちです。まだまだ丸亀のことは全く分かりませんので皆さまぜひ、おすすめのスポットを教えてください。できれば幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

働けることを光栄であるとともに、また身の引き締まる思いであります。

私は岡山県岡山市出身で

高校生まで岡山で過ごし、

東京都の私立大学に入學し、

研修医生活を含めて8年間東京で過ごしました。

2016年度から岡山大学

脳神経外科に入局し、今年度から晴れて当院で勤めることになりました。学生時代はバレーボール部に所属し、4回生では主将を務めました。

ました。

休日はジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

まだまだ医師としても脳

休日にはジムで汗を流したり、うどん屋巡りをしております。うどん初心者のため、おすすめのおうどん屋があれば是非教えて頂ければと思います。

放射線科の杉森と申します。



放射線診断科医師
杉森 千聖
すぎもり ちさと

外科医としても未熟者であります。患者様やコメディカルの皆様に信頼される医師を目指し、精一杯努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

長崎市出身、福岡県の産業医大を卒業後、2年間初期研修医として香川労災病院で過ごしました。その後1年間茨城県で勤務し、ご縁あってまた今年から放射線科医として戻って参りました。

自然豊かで食べ物も美味しく、何より人がとてもあたたかい。帰ってきて改めて香川の良さをしみじみと感じているところです。丸亀での生活も3年目に入り、ふとした会話の中で自然と讃岐弁を話すようになったことも、馴染んできたということかなと嬉しく思っています。

ます。

放射線科医は放射線を扱う業務全般を担当しています。CTやMRIの画像から体内で起こっていることを判断し主治医の先生に伝えたり、放射線治療、カテーテル治療等：普段皆様と直接お会いする機会が少ないですが、画像を通して、モニタの向こう側から日々皆様の健康に思いを馳せています。主治医の先生方と連携しながら丸亀の医療に貢献していきたいと思っております。宜しくお願ひします。



麻酔科副部長
中村 芳美
なかむら よしみ

4月1日付けで香川労災病院麻酔科に着任しました中村芳美です。これまでに福山医療センター、岡山大学病院、姫路赤十字病院、神戸赤十字病院で勤務いたしました。

安全な麻酔を心がけています。何卒宜しくお願いいたします。

編集だより

患者サービス向上委員会

國土 泰孝

新院長に吉野先生が就任されました。巻頭の院長あいさつにもありますように、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、卒後臨床研修指定病院として、初心に立ち返り、地域の皆様によりよい医療を提供していきたいと思っております。

また年度が替わり、医師その他職員の入れ替わりや、新人スタッフの採用もありました。慣れるまでは皆様にご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、ご容赦のほどよろしくお願いいたします。

当院では今後も地域の皆様のために、公開健康講座やロビーコンサート等、さまざまな催しを開催予定です。皆様の多数のご参加をお待ちしております。